

事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 総 務 課

(単位:千円)

番号	事業名	課 名	令和3年度事務事業評価結果		前年度の評価結果を踏まえた上での令和4年度の進捗状況 (目標達成率、途中経過等)	左記の進捗状況を踏まえた上での 令和5年度当初予算に対する考え方		R04予算額	R05予算額	増 減
	事業コード	係 名	総合評価	説 明						
1	出会い・婚活の場の提供	総務課	拡充	令和3年度においては、イベントを1回企画したが、新型コロナウイルス感染症感染拡大により、実施出来なかった。ただ、委員の手作り感のあるイベント運営は好評を得ており、感染対策をしつつ、女性や、下諏訪町民集客のためプロジェクトの周知を継続して行っていく。	令和2年度から続く新型コロナウイルス感染症の影響から婚活イベントが開催できていなかったが、感染予防をしつつ、少人数で開催出来るイベントを企画し、10月から12月にかけて3回開催した。今後も継続してイベントの周知等の広報手段の検討を進める。	現状維持	イベント開催回数については、5回を見込むが、課題となっている女性の参加者数確保とプロジェクトのさらなる周知のために、多くの方にも関心をもっていただけるような内容のイベントを検討していくため、右記の予算を計上する。	542	389	▲ 153
	02-01-06-12-01	企画係								
2	公会所施設整備に対する助成	総務課	手法改善	地域コミュニティの拠点となる施設の利便性向上と災害時の避難所機能向上のため、引き続き補助制度の周知と適正な助成に努める。区や町内会の補助制度活用意向を十分に把握できず、活動成果が目標値を下回ったことから、区長会での周知に加え活用意向確認を行い、適正な予算確保に努めたい。	令和4年度に入って公会所等の改修要望が相次ぎ、予算額が不足したことから9月議会において補正予算措置が必要となった。来年度の適切な予算確保のため、区長会を通じ各区・町内会への補助活用意向調査を実施した。	拡充	令和5年度の補助活用意向調査の結果、1町内会の改修事業、2町内会の改修事業、1つの区の冷房設備設置事業の活用意向が確認できたため、所要の予算を計上する。	1,000	5,410	4,410
	02-01-01-20-01	企画係								
3	協働の推進	総務課	拡充	事業実施者に支援金を受けた旨の表示をもらうなど事業の周知を図ることや、申請に対する適切な支援を行うことが必要。令和3年度は、町広報誌クローズアップしもすわ等を活用し、事業報告の周知を行った。補助限度額(100万円)に近い申請だけでなく、少額の申請でも可能であることを周知していきたい。	今年度は当初申請数が2件(うち2件採択)だったため、昨年度に引き続き2次募集をしたところ1件の申請があり(うち1件採択)、合計3件が今年度チャレンジ事業として採択された。申請された事業全てが新規事業であり、防災に関する事業、お祭りに関する事業など多様な事業が採択された。申請件数は目標を下回っている。	現状維持	補助限度額に近い申請だけでなく、少額の申請も多数受理したいことから所要の予算を計上する。事業を様々な方に知っていただくため、ホームページやクローズアップしもすわでの周知も継続して行う。	5,564	5,658	94
	02-01-06-26-01	企画係								
4	男女共同参画社会づくりの推進	総務課	拡充	「第6次下諏訪町男女共同参画計画」の計画期間がスタートしたため、行動計画による目標値の達成に向けて、男女共同参画週間における周知、また講演会等を開催して、町民の意識啓発を進める必要がある。	男女共同参画週間にあわせて、パネル展を実施し、男女共同参画について理解を深める機会を設けた。また、男女共同参画セミナーについては、県との共催で男女共同参画に防災の視点を絡めた内容で11月に実施した。 地区役員の女性参画率については、前年度と同等程度の数値となっており、目標には届いていない。	現状維持	男女共同参画についてより多くの方に考えていただく機会を設けるため、今年度に引き続き、男女共同参画週間にあわせてパネル展を実施する。セミナーについても、開催予定であることから講師謝礼、宿泊費、消耗品費等を計上する。	116	120	4
	02-01-06-32-01	企画係								

事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 総 務 課

(単位:千円)

番号	事業名	課 名	令和3年度事務事業評価結果		前年度の評価結果を踏まえた 上での令和4年度の進捗状況 (目標達成率、途中経過等)	左記の進捗状況を踏まえた上での 令和5年度当初予算に対する考え方		R04予算額	R05予算額	増 減
	事業コード	係 名	総合評価	説 明						
5	事業別予算ガイドの作成 と発行	総務課	廃止	部数を絞ったとしても冊子を作成 するためのコストが発生し、一方 で発行部数が少なく企業の広告 効果が乏しくなることを鑑み、令 和4年度より冊子及びダイジェス ト版の製作は行わず、町ホーム ページによる周知のみを行うこと とする。						0
	02-01-08-14-01	企画係								
6	姉妹都市交流事業	総務課	手法改善	下諏訪町に南知多町の児童を迎えて開催 する予定であったが、新型コロナウイルス 感染症拡大の影響から対面で開催する交 流事業は令和4年度に延期とし、オンライン で行う非対面での交流事業を計画して いたが、開催予定時期に新型コロナウイ ルス感染症が拡大したことからオンライン での交流事業も中止とした。児童を対象と して記念品を配布したが、交流事業に比 べ、効果が薄かった。	新型コロナウイルス感染症拡大 の影響から直接両町を行き来し て開催する交流事業は、令和5年 度に延期とし、オンラインで両町 の児童をつなぎ、交流事業を実施 した。	現状維持	新型コロナウイルス感染症の影響 により、南知多町の児童を下 諏訪町に迎えて開催する予定で あった令和4年度の交流事業を 令和5年度に延期することとした ため、令和4年度と同程度の予 算を計上する。	618	643	25
	02-01-06-40-01	企画係								
7	行政改革の推進	総務課	手法改善	令和3年度を初年度とする行政改革 大綱後期推進計画に掲げた取組や 事務事業評価の対象事業において、 住民サービスの向上を図る必要があ る。 また、国が推し進める「第三の行革」 と呼ばれる自治体DXIについては、専 門部署を新設し、早急な対応を行う必 要がある。	自治体DXIについては、副町長(C IO:最高情報統括責任者)を中心 に、総務課内に「デジタル推進 室」を設置、各課長で構成するデ ジタル推進委員会、推進委員会 の下部にワーキンググループを 設ける形で実証実験等を含めた 柔軟かつ迅速なデジタル化を進 める体制が構築された。	現状維持	行政改革審議会について、令和 5年度は「第5次行政改革大綱 後期推進計画」の令和4年度実 施状況と「令和4年度事務事業 評価」の結果について、実施予 定。予算は、審議会開催に係る 委員報酬と消耗品費を計上す る。	63	63	0
	02-01-06-10-01	企画係								
8	総合計画策定事業	総務課	廃止	令和2年度中に策定が終了した第7 次総合計画後期基本計画は、令和3 年度で計画書及びダイジェスト版の 作成を行い、関係各所への計画書の 配布及びダイジェスト版の全戸配布 が予定どおり終了したため、事業廃 止。 今後は、住民満足度調査により総合 計画の認知度等の効果測定を行って いく。						0
	02-01-06-20-01	企画係								

事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 総 務 課

(単位:千円)

番号	事業名	課 名	令和3年度事務事業評価結果		前年度の評価結果を踏まえた 上での令和4年度の進捗状況 (目標達成率、途中経過等)	左記の進捗状況を踏まえた上での 令和5年度当初予算に対する考え方		R04予算額	R05予算額	増 減
	事業コード	係 名	総合評価	説 明						
9	(新)おでかけ町長室事業	総務課	手法改善	今般の新型コロナウイルス感染症感染拡大の状況下においても、小さなコミュニティを大切にしたい広聴の機会を設けることができる事業であることから、機会を捉え、事業の周知広報を図り、各団体等への働きかけを行っていく。	令和4年度上半期、新型コロナウイルス感染症の状況が目まぐるしく変化する中であったが、国ではウィズコロナに向けた行動制限の緩和や陽性者の追跡等の緩和などが行われたことから、感染拡大防止対策を行ったうえでおでかけ町長室についても開催していくこととし、昨年度から延期となっていた1団体に実施いただいた。	手法改善	10月末時点で開催回数は1回と、実施回数の伸び悩みは見られるが、新型コロナウイルス感染症の影響が減少することを想定し、月1回程度の開催が見込めるよう、会場借上料の予算を計上する。	36	36	0
	02-01-06-05-01	企画係								
10	(新)御柱祭関連事業	総務課	拡充	新型コロナウイルスの感染拡大が続き、山出し祭については残念ながら人力による曳行が中止されてしまったが、里曳き祭は人力による曳行が可能となり、あらためて招待者にお越しいただけるようになることを期待し、必要な準備を進める。	山出し祭は人力曳行中止のため、関係者の招待も見送ったが、里曳祭においては、最小限の接待となったが、主に県内の関係者を招待し、お越しいただくことができ、御柱祭を楽しみながら交流を深めることができた。	廃止	令和4年御柱祭に関連する日程は全て終了したため、事業廃止となる。	2,073	0	▲ 2,073
	02-01-01-24-01	秘書室								
11	町民講演会開催事業	総務課	廃止	令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止し、令和3年度の開催に向けて検討を進めてきたが、収束の目途が立たず、今年度も開催を見送ることとなったため。事業費は、講師のキャンセル料。						0
	02-01-08-16-01	情報防災係								
12	防災・減災対策の推進と意識の高揚	総務課	拡充	地域防災力の向上については、昨今の大規模災害への対策として、地区において更なる知識の習得と意識の高揚が必要であり、地区防災計画策定事業及び地域防災リーダー研修等によって自助・共助の対策強化を行う。 また、総合防災訓練等の機会を通して、災害時を想定した実践的な訓練を行うことによって自主防災会役員等の対応力強化に努める。	地域防災力の向上については、新型コロナウイルス感染症の流行に対応した、総合防災訓練、小さなコミュニティによる防災ミニ講座、防災ネットワークしもすわによる水防訓練での災害時の簡易トイレ設置訓練や避難所開設訓練などを実施した。	現状維持	令和5年度は、引き続き新型コロナウイルス感染症の流行があることを念頭に置き、小さなコミュニティによる防災ミニ講座等、地域のニーズを捉えた訓練活動を促進する。また、防災ネットワークしもすわによる各種講座や訓練、防災士資格取得等研修に対する補助、各区においては、自主防災組織活動事業補助金の活用を奨励し、防災用資機材等の充実を図り、地域防災力を強化する取組みを進める。	26,303	23,025	▲ 3,278
	02-01-10-05-01・10-01・12-01	情報防災係								

事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 総 務 課

(単位:千円)

番号	事業名	課名	令和3年度事務事業評価結果		前年度の評価結果を踏まえた 上での令和4年度の進捗状況 (目標達成率、途中経過等)	左記の進捗状況を踏まえた上での 令和5年度当初予算に対する考え方		R04予算額	R05予算額	増 減
	事業コード	係名	総合評価	説明						
13	電子自治体の推進	総務課	拡充	本事業については、行政サービスに即した新たなシステムや機器の導入が必要であり、多くの費用を要する事業である。一方で、国、県及び諏訪地域においてIT技術を取入れた行政サービスが推進すると予測される。県及び諏訪地域6市町村と情報を共有し、共同利用で一層のコスト削減を図るとともに、情報管理を徹底し、情報漏洩等が無いよう、維持管理を図る。	各種情報システムについては、安全かつ確実な運用がされている。自治体DX推進計画に基づく自治体オンライン手続推進事業について、本稼働に必要な事務手続き等を進めている。	現状維持	各種情報システムを安全かつ確実に運用するとともに、システムの導入や改修については、共同利用によりコストの削減を図る。また、地域のデジタル化の推進を図るため、GISに公開型機能を加える改修を行い、住民の利便性を高める。	100,492	98,548	▲ 1,944
	02-01-12-10-01・12-01・14-01・16-01	情報防災係								

〈令和3年度事務事業評価シートから転記〉

事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 住民環境課

(単位:千円)

番号	事業名	課名	令和3年度事務事業評価結果		前年度の評価結果を踏まえた 上での令和4年度の進捗状況 (目標達成率、途中経過等)	左記の進捗状況を踏まえた上での 令和5年度当初予算に対する考え方		R04予算額	R05予算額	増減
	事業コード	係名	総合評価	説明						
1	有料道路利用者負担軽減事業	住民環境課	廃止	令和4年4月1日より新和田トンネルの無料化に伴い当該事業廃止						0
	02-01-09-05-01	総合窓口係								
2	個人番号関連事業	住民環境課	拡充	マイナンバーカードの安全性や機能について理解を得られるよう努めるとともに、日中役場に来られない方などへのサポートとして夜間申請窓口、休日窓口など、マイナンバーカードの申請サポートを継続的に行っていく。	夜間開庁窓のほか、期日前投票期間の夜間申請窓口、店舗での申請会など、日中時間が取れない方へのカード申請機会を設けた。	拡充	国の施策により、マイナンバーカードを運転免許証及び保険証として利用することから、引き続きマイナンバーカード取得に向けた事業を実施していく。	7,824	13,289	5,465
	02-03-01-14-01	総合窓口係								
3	コンビニ証明書交付事業	住民環境課	拡充	マイナンバーカードの交付増に伴い、コンビニでの証明書発行件数は前年度比で約2倍に増加した。引き続きコンビニ証明書発行のメリット(利用時間:午前6時30分から午後11時)などの利便性についてPRをしていく。	休日窓口での証明書発行時や、マイナンバーカード交付時にコンビニでの証明書発行の案内をしている。窓口での証明書発行に対するコンビニでの証明書交付率は、上半期で10.55%で前年度比3.6%の増加となっている。	現状維持	既に町民の半数近くがマイナンバーカードを取得しているが、コンビニでの証明書発行ができることを知らない方も多い。HP、メール配信などで引き続き住民周知をおこなっていく。	4,928	5,019	91
	02-03-01-16-01	総合窓口係								
4	狂犬病予防対策事業	住民環境課	手法改善	市町村長は、狂犬病予防法により、犬の登録管理や狂犬病予防注射を受けた飼い主に注射済票を交付しなければならないとされているので、引き続き事業として接種率100%を目指す必要がある。	毎年4、5月に実施する狂犬病予防注射の際に啓発チラシを配布する。新規の飼い主には登録届け出時にチラシにより周知を図る。	現状維持	クローズアップしもすわや啓発チラシによる広報活動を行う。	281	238	▲ 43
	04-01-07-14-01	生活環境係								

事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 住民環境課

(単位:千円)

番号	事業名	課名	令和3年度事務事業評価結果		前年度の評価結果を踏まえた上での令和4年度の進捗状況 (目標達成率、途中経過等)	左記の進捗状況を踏まえた上での 令和5年度当初予算に対する考え方		R04予算額	R05予算額	増 減
	事業コード	係名	総合評価	説明						
5	交通災害共済事業	住民環境課	手法改善	交通災害を被った方の生活安定に寄与する“相互扶助制度”であることをご理解いただけるよう、一層の周知を行い、会員数の維持に努めていく。	申込方法の見直しを検討した。会員募集の際に使用する申込書類の記入及び提出方法を見直し、若年層の加入を促進させるため、申し込みを紙ベースからインターネットでの申し込みに変更できるかを確認した。	手法改善	昨今の物価上昇や治療費値上げ等の状況を考慮し、共済見舞金の増額により、経済的負担の軽減とサービス向上を図る。加入者増に向けた見直しとして、令和5年度から、オンライン申込等を導入する。	10,100	14,000	3,900
	交通災害共済事業特別会計	生活環境係								
6	消費者団体の育成と消費生活の知識普及	住民環境課	手法改善	全町民が安心・安全な消費生活を送るため、必要な知識の普及をするための各事業を実施する必要がある。万が一生じたトラブルについては、県消費生活センターや近隣市町村、警察等と連携を図り、被害者の救済に努める。また、昨年度より開始した特殊詐欺を防止する機能のついた電話機への補助金について、より多くの家庭に設置されるように件数を増やして対応する。	特殊詐欺防止機能付き電話機の購入補助は3年目を迎え、一層の普及を図っている。高齢者に日常的に関わる民生委員に補助制度を説明し、電話機購入の際は補助金の利用を勧めてもらう。	現状維持	補助金交付の期限として予定している3年目を迎え、ある程度普及が図られたが、未だに各地で被害が見られるため、さらに3年間延長し、引き続き関係者への呼びかけなどにより、普及促進を図る。	1,391	581	▲ 810
	02-01-07-05-01	生活環境係								
7	更生保護活動の支援	住民環境課	手法改善	犯罪を犯した人の更生は、公にできない部分が多いが、少しでも多くの町民に理解していただく啓発活動が必要である。また、地域での取組が重要であるため、町も積極的に活動を支えていく必要がある。	保護司会及び更生保護女性会の活動はコロナ禍のため縮小開催となりましたが、感染対策を実施し、できる限りのイベントを開催しました。	現状維持	引き続き啓発活動等を実施する。	252	252	0
	02-01-09-05-01	生活環境係								
8	ごみ分別推進アプリ	住民環境課	拡充	全町民のごみ出しの不安を解消するため、さらなる登録者の増加が必要になります。アプリの登録が難しい高齢者には、窓口で設定のサポートをするなど引き続き、住民からの問い合わせにアプリの登録を依頼するとともに、月例収集等イベント時に周知を行い、さらに充実した事業となるよう努めていく。	各区の衛生自治会役員に登録を進め、地域に広がるよう周知をお願いする。毎月の月例収集や町へのごみの分別についての電話相談の際にアプリの登録をお願いしている。町庁舎への来庁者に対して、登録を促し、登録者の増加を図っている。	現状維持	登録者の増加のため、イベントなどでの周知を図る。	304	304	0
	04-02-02-05-01	生活環境係								

事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 住民環境課

(単位:千円)

番号	事業名	課名	令和3年度事務事業評価結果		前年度の評価結果を踏まえた 上での令和4年度の進捗状況 (目標達成率、途中経過等)	左記の進捗状況を踏まえた上での 令和5年度当初予算に対する考え方		R04予算額	R05予算額	増 減
	事業コード	係名	総合評価	説明						
9	環境衛生事業	住民環境課	拡充	衛生自治会はごみ地区収集場所の管理、大型危険物収集の開催、家庭ごみの減量化を推進する環境に関する地区のリーダーの担い手として重要な役割を果たしている。令和3年度から不法投棄監視連絡員のほか、駅東リサイクルステーションの不法投棄の防止、早期発見のため、シルバー人材センターに委託し、分別指導員を配置している。	駅東リサイクルステーションの不法投棄防止を強化するため、4人体制にて毎週日曜日に1名2時間の分別指導を実施。	現状維持	不法投棄監視連絡員の活動により不法投棄は減少傾向にあるため、引き続き実施していく。	4,184	4,541	357
	04-01-06-05-01	生活環境係								
10	環境の保全	住民環境課	手法改善	環境基本計画に基づき、諸施策を実施している。環境保全活動の一部は、美化活動など繰り返しの作業だが、関係機関や住民と共に継続して実施していくことが重要である。また、近年はヒシや外来動植物に加えて、海洋プラスチックごみの原因となる河川のごみも大きな問題となっており、これら諸問題を関係機関や住民と共に解決していく。	コロナの影響により、活動が思うようにできなかった。	現状維持	町内や諏訪湖にはまだごみが見られるため、定期的な清掃活動を実施するとともに、河川ごみの発生源対策を研究する。	424	424	0
	04-01-07-05-01	生活環境係								
11	循環バスの運行	住民環境課	手法改善	「あざみ号」については、3年に1回程度タイヤの見直しをしており、令和2年度中に検討した内容で令和3年4月にタイヤ改正を実施した。今後、改正の効果を検証しながらより利便性の高いバス運行を目指していく。	年2回、乗降調査を実施し、利用者の意見を聞き、ニーズを把握し、次回のタイヤ改正の参考とする。災害により通行止めとなった路線は8月の復旧と同時に本来の路線で運行できるようになった。	現状維持	年2回の乗降調査を実施し、ニーズの把握に努める。地域公共交通計画の策定に向けてバス路線の見直しの研究を進める。	48,523	47,441	▲ 1,082
	02-01-09-10-01	生活環境係								
12	資源物等の処理	住民環境課	手法改善	ごみの分別の推進だけでなく、資源物を含めた廃棄物の発生を抑制する意識の向上のための広報、周知を行う。	駅東リサイクルステーションの利用マナー向上のため、クローズアップしもうすわ、班回覧チラシ、報道により、利用者に周知した。	現状維持	駅東リサイクルステーションの違反ごみを監視指導するための不法投棄監視連絡員を配置し、引き続き利用マナー向上のための周知を行う。プラスチック資源化に向けた研究を行う。	100,419	100,483	64
	04-02-02-10-01	生活環境係								

事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 住民環境課

(単位:千円)

番号	事業名	課名	令和3年度事務事業評価結果		前年度の評価結果を踏まえた 上での令和4年度の進捗状況 (目標達成率、途中経過等)	左記の進捗状況を踏まえた上での 令和5年度当初予算に対する考え方		R04予算額	R05予算額	増 減
	事業コード	係名	総合評価	説明						
13	移動販売事業	住民環境課	拡充	各場所での移動販売は、買い物弱者に対する支援の一環となるとともに、利用者同士の地域コミュニティの場としての機能も果たしている。引き続き、利用者の声や要望を聞きながら、さらに充実した事業となるよう努めていく。	3か月ごとに利用者からの聞き取りを実施し、ニーズの把握を行っている。	現状維持	引き続き利用者のニーズ把握に努める。 遠隔地以外での販売希望もあるが、民間事業者の動向を注視していく。	4,996	4,980	▲ 16
	02-01-09-22-01	生活環境係								
14	(新)災害廃棄物処理計画策定事業	住民環境課	廃止	災害廃棄物処理計画の実践を町、住民、事業者が有事の際に一体となって取り組むことにより、災害廃棄物の適正かつ円滑な処理につながる。						0
	04-02-02-05-01	生活環境係								

〈令和3年度事務事業評価シートから転記〉

事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 保健福祉課

(単位:千円)

番号	事業名	課名	令和3年度事務事業評価結果		前年度の評価結果を踏まえた 上での令和4年度の進捗状況 (目標達成率、途中経過等)	左記の進捗状況を踏まえた上での 令和5年度当初予算に対する考え方		R04予算額	R05予算額	増 減
	事業コード	係名	総合評価	説明						
1	(新)東京パラ聖火ビジット事業	保健福祉課	廃止	新型コロナウイルス感染症対策のため、開催予定であったイベントは中止となり、聖火ビジットの展示だけを行った。4年ごとの開催であるため廃止事業とする。						0
	03-01-02-05-01	福祉係								
2	一般介護予防事業	保健福祉課	拡充	集会形式による介護予防事業については、新型コロナウイルスの影響により効率的な実施が困難となっていたが、代替開催や活動量計を活用した介護予防事業に取り組むことができた。 今後も引続き、個人が継続して介護予防活動に取り組むことができるよう必要な環境整備及びサポート体制を充実したい。	活動量計の保有者に対して、より効果的に使い続けていただくために以下の講座を複数回開催した。 ①共立病院リハビリテーション専門職員によるウォーキングと姿勢に関する講座 ②町保健師による血圧に関する講話 ③町健康運動指導士による自立した生活を継続していくために必要な運動等の指導	拡充	活動量計活用事業については、システム構築及び楽楽ウォッチスポット整備といったハード整備が一段落し、活動量計をより有効に使っていただくための各種講座の開催や自発的な取り組みを推進するためのイベント企画などのソフト事業の充実を図っていききたい。	26,390	26,100	▲ 290
	03-01-04-12-01	高齢者係								
3	包括的支援事業	保健福祉課	拡充	支援内容が多様化してきており、相談援助や権利擁護などに加え、生活支援や認知症施策などの事業を適切に組み合わせながら総合的・継続的な支援を行っていく必要があることから、令和4年度に実施する「高齢者実態調査」の結果を踏まえながら各種施策を押し進めていきたい。	9月の世界アルツハイマー月間に併せ、町図書館において認知症関連コーナーを設置して書籍や福祉機器の展示等を行い、幅広い世代の方への周知を図った。また、役場職員を対象とした認知症サポーター養成講座の開催や諏訪広域連合主催の認知症キャラバンメイト養成研修への参加などを通じて認知症への正しい理解を更に深めた。	拡充	今後認知症を患う高齢者が急増していくことが想定されており、認知症初期段階のアプローチや認知症に対する正しい知識の啓発活動、相談援助や権利擁護など多角的、包括的に取り組んでいくことが急務となっている。引き続き認知症地域支援員や地域の医療・介護専門職の皆様との連携を図りながら着実に進めていきたい。	27,370	27,478	108
	03-01-04-14-01	高齢者係								
4	母子保健事業	保健福祉課	拡充	妊娠出産包括支援事業の国庫補助を活用し、産後ケア、産前産後サポート、産婦健診事業の実施により、妊娠、出産、育児を切れ目なく支援できる体制の充実を図ってきた。育児相談のニーズは多様になっており、一層の相談支援の充実が必要。令和4年度は3歳児健診に眼科屈折検査を導入し、健診事業の強化を図る。	4月の3歳児健診から屈折検査を導入し全受診者に検査を実施している。屈折異常の疑いのある児を早期に眼科受診につなげるきっかけとなっている。	現状維持	乳幼児期に異常を早期発見することにより子どもの発達に有効な対応を取ることができるため、健診内容の強化は重要である。国県では、新生児の聴覚検査の公費負担についても市町村での取り組みを促しており、町でも取り組んでいきたい。	21,921	21,229	▲ 692
	04-01-02-10-01	保健予防係								

事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 保健福祉課

(単位:千円)

番号	事 業 名	課 名	令和3年度事務事業評価結果		前年度の評価結果を踏まえた 上での令和4年度の進捗状況 (目標達成率、途中経過等)	左記の進捗状況を踏まえた上での 令和5年度当初予算に対する考え方		R04予算額	R05予算額	増 減
	事 業 コ ー ド	係 名	総合評価	説 明						
5	健康づくりの推進	保健福祉課	手法改善	一昨年のポイント付与に関する項目の追加やポイントの配点の見直しによる、健康ポイント管理シートの改良に加え、今年度は、アンケートの設問を変更し、より健康づくりのための行動変容につながるよう工夫し事業を推進する。コロナ禍においても食生活の改善や運動の実践による住民の健康づくりや疾病予防を支援し、健康寿命延伸を目指していく。	アンケートの設問を変更し、住民に「今後、健康づくりで取り組みたいこと」について問い、4月から10月までの傾向がつかめた。ポイント交換者749人中、75%が「運動」と答えており、次いで「食生活63%」「体重45%」「血圧35%」の順であった。次年度以降は、血圧管理の重要性についても啓発し、健康寿命の延伸を目指していく。	現状維持	健康をより意識して生活する人が増えるよう、改良した管理シートを継続し、アンケートを活用して、自主的な健康づくりを促していく。	4,973	3,599	▲ 1,374
	04-01-05-10-01	保健予防係								
〈令和3年度事務事業評価シートから転記〉										

事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 産業振興課

(単位:千円)

番号	事業名	課名	令和3年度事務事業評価結果		前年度の評価結果を踏まえた上での令和4年度の進捗状況 (目標達成率、途中経過等)	左記の進捗状況を踏まえた上での 令和5年度当初予算に対する考え方		R04予算額	R05予算額	増 減
	事業コード	係名	総合評価	説明						
1	移住定住促進対策事業	産業振興課	手法改善	ミーミーセンタースバ、ら。Shirotori、しごと創生拠点施設ホシメバの連携による移住定住促進施策を推進していく一方、旧矢崎商店の移住定住支援施設としての活用も見据え、これまでの当事業の課題の抽出とともに、より効果的な移住施策の検討を行う必要がある。	「下諏訪町移住定住促進調査委員会」が令和4年度中に7回開催され、施設の統廃合に伴う、ら。Shirotoriの民間譲渡や、移住者の受け皿である空き家物件の確保、より効果的な補助制度についての検討結果を中間報告としてまとめた。来年度はより具体的な建物活用の在り方を検討していく。	手法改善	地域おこし協力隊の業務内容における専門性の高まりや内容の多様化から、フルタイムの勤務体制に移行して待遇改善を図る。また、空き家のスムーズな流通に寄与する「空き家等家財道具処分補助金」と「空き家等仲介補助金」を新設する。	31,253	35,985	4,732
	07-01-05-10-01	商工係								
2	勤労者福祉対策事業	産業振興課	拡充	岡谷・下諏訪地域は中小・零細企業の集積地であり、企業ごとに勤労者の総合的な福利厚生メニューを用意することが難しい。中小企業の振興及び地域社会の発展に寄与し、勤労者が働きやすい環境を整えるため、本施策が必要であることから、会員獲得に努めていく。	(一財)諏訪湖勤労者福祉サービスセンターの下諏訪町の会員数は、令和5年2月1日現在で754名であり、前年同月から33名減少した。長引くコロナ禍や燃料費高騰などで企業数自体が減少傾向にあるなか、会員数減少に歯止めが掛かるよう、積極的な企業訪問を実施していく。	手法改善	より積極的な会員獲得のため、新しい事業所にウェルワーク職員と共に訪問し、入会勧誘を図ると共に、チラシを商工会議所の会報に入れ、事業内容の周知を図ることを検討しているが、いずれも町からの持ち出しはないため、予算には反映されない。	38,508	38,418	▲ 90
	05-01-01-12-01	商工係								
3	安心安全住宅改修補助金	産業振興課	拡充	広報活動を積極的に行い、本補助金の周知を図り、申請に対する適切な支援を行うことが必要。	商工会議所、建設業者、下諏訪町移住定住促進調査委員会から、減災だけでなく、住環境整備に関する補助への要望がよせられており、既存の制度の制度の統合・拡充について検討し、新制度としてリニューアルするとともに、住民がわかりやすい制度を設計する。	拡充	「下諏訪町安心安全対策・住宅省エネ化リフォーム補助金」として、既存の「安心安全住宅改修補助金」と「移住定住促進住宅改修事業補助金」を統合・拡充し、省エネ化リフォームも対象とした補助制度を新設する。	3,000	10,000	7,000
	07-01-02-10-01	商工係								
4	しごと創生推進事業	産業振興課	手法改善	リノベーションワークショップ等のイベントや移住関連の情報メディアを活用した移住関連事業の情報発信を行うとともに、入居者と連携・協力し、コミュニティ創出及び起業創業のための拠点施設として、事業推進をしている。	起業・創業支援施設ではあるが、入居者の起業に関する考え方や、実務スキルに大きなばらつきがあるため、地域おこし協力隊と連携し、きめ細かい面談を実施。今後の運営の在り方や支援の方法について検討を進めている。	手法改善	小商い等の小規模な起業創業支援のワークショップに係る委託事業の参加者が伸び悩んでいるため、内容の見直しを行うとともに、施設の運営についても入居者へのヒアリングの実施や他自治体における事例研究等を踏まえて取り組み内容を研究し、今後の活用方法を検討する。	4,830	2,954	▲ 1,876
	07-01-05-14-01	商工係								

事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 産業振興課

(単位:千円)

番号	事業名	課名	令和3年度事務事業評価結果		前年度の評価結果を踏まえた 上での令和4年度の進捗状況 (目標達成率、途中経過等)	左記の進捗状況を踏まえた上での 令和5年度当初予算に対する考え方		R04予算額	R05予算額	増減
	事業コード	係名	総合評価	説明						
5	(新)飲食事業者等経営 支援事業	産業振興課	廃止	新型コロナウイルス対策に係る緊急経済対策として、期間限定で実施されたため。						0
	07-01-02-18-02	商工係								
6	(新)新型コロナウイルス 感染症予防対策製品・設備等支援事業	産業振興課	廃止	新型コロナウイルス対策に係る緊急経済対策として、期間限定で実施されたため。						0
	07-01-02-10-01	商工係								
7	八島ビジターセンターあ ざみ館の管理運営	産業振興課	手法改善	八島湿原は、コロナ禍においてもエコ ツーリズムやグリーンツーリズムが人 気のため、多くの観光客が訪れている。 昨年に引き続き、感染防止対策 の徹底を図ったうえで、八島ビジター センターあざみ館として、自然教育と 収益事業の両立を検討するとともに、 アフターコロナに向けた事業の準備を 行う。	団体客が増加傾向にあり、コロナ 前の状態に戻りつつある。それに 伴い、八島湿原の観光客数・八島 ビジターセンターあざみ館の入館 者数も回復傾向にある。今後は、 入館者数だけではなく来訪者の 満足度を高めるための設備も進 めていきたい。	現状維持	開館から26年が経過し、展示だ けではなく施設自体の劣化も進 んできているため、修繕を進め るとともに、八島湿原の総合案内 所の役割を充実させるため、そ の他の団体とも連携、協力し、近 隣地域への観光にもつなげられ よう取り組んでいく。	1,059	964	▲ 95
	07-01-03-18-01	観光係								
8	赤砂崎水辺空間活用事 業	産業振興課	廃止	町と事業者が協力して、検討時よ り事業者が主体的に事業展開す ることを意識し、赤砂崎公園の利 活用の検討を重ね、一定の成果 を得ることが出来たため、廃止と する。今後は、事業者と協力し、 諏訪湖畔の活性化を図る。						0
	07-01-03-22-01	観光係								

事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 産業振興課

(単位:千円)

番号	事業名	課名	令和3年度事務事業評価結果		前年度の評価結果を踏まえた上での令和4年度の進捗状況 (目標達成率、途中経過等)	左記の進捗状況を踏まえた上での 令和5年度当初予算に対する考え方		R04予算額	R05予算額	増 減
	事業コード	係名	総合評価	説明						
9	(新)観光支援緊急対策事業	産業振興課	廃止	(一社)下諏訪町地域開発公社観光振興局が中心となり、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている観光事業者等への支援を実施した。						0
	07-01-03-38-01	観光係								
10	信州産ペレット消費拡大事業	産業振興課	手法改善	長野県産の木材等の利用促進を図るために、継続的に実施すべき事業であるので、町民へホームページに加え新たに新聞等のメディアを活用しPRを行う。	県にペレットストーブを2台要望したが、内示により1台が補助対象になり交付する。	拡充	長野県産の木材等の利用促進を図るために、継続的に実施すべき事業であるので、町民へホームページに加え新たに新聞等のメディアを活用しPRを行う。	200	200	0
	06-02-02-14-01	農林係								
11	町民菜園の貸付管理	産業振興課	手法改善	当町の農地は高齢化や担い手不足により、遊休農地の発生が増加傾向にある。遊休農地の解消のため、また、農業振興を図るためにもより一層の取り組みが必要な事業である。	34箇所、203区画を使用 利用率 95.75%	拡充	当町の農地は高齢化や担い手不足により、遊休農地の発生が増加傾向にある。遊休農地の解消のため、また、農業振興を図るためにもより一層の取り組みが必要な事業であるので、新規の町民菜園の開園及び若年層の利用者の増加を図る。	382	344	▲ 38
	06-01-03-12-01	農林係								
12	農業の振興	産業振興課	拡充	新型コロナウイルスの影響により、ライフスタイルが変わり農業を始める人が増加傾向にある。農業の楽しみややりがいをPRすること、外部講師に営農指導を依頼し、実践的な技術指導を行うなど、農業振興を図り、遊休農地の解消や住民のニーズにあった事業を行うことが必要。	件数が7件、面積は5,016㎡の利用権の設定をする。	現状維持	遊休農地をリスト化し、農地を借りたい方の選択肢を増やすことにより、貸借の推進と遊休農地の減少を図る。	2,165	2,383	218
	06-01-03-10-01	農林係								

事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 産業振興課

(単位:千円)

番号	事業名	課名	令和3年度事務事業評価結果		前年度の評価結果を踏まえた 上での令和4年度の進捗状況 (目標達成率、途中経過等)	左記の進捗状況を踏まえた上での 令和5年度当初予算に対する考え方		R04予算額	R05予算額	増 減
	事業コード	係名	総合評価	説明						
13	博物館の活動	産業振興課	手法改善	今年度はコロナ禍で大きな影響を受けたが、松澤有展では遠方からの来館者も多く、久しぶりに博物館に賑わいが戻った。今後は、ウィズコロナ、ポストコロナを見据えて多くの方に喜んでもらえる博物館活動の手法を見出し、地域を探索する博物館として新たな取り組みを始めていきたい。	今年度は特別展期間をはじめ、入館者が増加している。数値的にはR3年4月～10月が1,251人、R4年同期は2,401人でほぼ倍増となっている。年間目標値の約半数であり、コロナ禍でありながらも目標達成に近づいている。	拡充	「学ぶ観光」で博物館を訪れる人が増加していることから、常設展をリニューアルして満足度を高めることに取り組む。町制130周年記念の特別展を開催し、様々な資料を駆使して、町の成り立ちを探索する展示を行う。	1,026	2,717	1,691
	07-01-06-12-01・14-01	文化遺産活用係								
14	星ヶ塔遺跡の管理	産業振興課	拡充	テレビ番組で星ヶ塔遺跡が紹介されたことを受けて、注目が集まり、観光振興局による観光ツアーも始まり、大変多くの方が遺跡に訪れるようになったので、より良く保存し、より良く活用するための事業の拡充が必要であるため、今後、遺跡の保存活用計画を策定していく。	R3年度に始まった星ヶ塔遺跡の観光ツアーは軌道に乗っており、今年度は催行率84.2%、集客人数174人であった。アンケートでは参加者のほとんどが高い満足度を得られたとの評価が出ている。	現状維持	星ヶ塔遺跡への関心はますます高まっており、来年もツアーを継続する計画である。多くの方に満足していただくために、来年度も草刈り等の現地の整備を進め、安心、安全にツアーができるよう努めていく。また、遺跡での滞在時間を長くできるよう周遊コースを検討する。	616	350	▲ 266
	07-01-07-14-01	文化遺産活用係								
15	今井邦子文学館の維持管理	産業振興課	手法改善	新型コロナウイルス感染症の影響が続中、感染症対策を施しながら、ウィズコロナ、ポストコロナを見据えて、できる範囲で事業を再開していく。	今年度は入館者数が微増しており、R3上半期の517人に対し、R4上半期は約1.6倍の831人であった。年間目標値の4,000人には遠いが、確実に観光客が増えていくことから、冬季間に来期の受け入れ準備を行いたい。	現状維持	入館者数が増加していることを受け、居心地の良い館内の雰囲気を出し、古くなった展示をリニューアルする取り組みを進める。施設の維持管理については前年並みの予算を計上させていただく。	1,944	2,089	145
	07-01-06-20-01	文化遺産活用係								
16	伏見屋邸の維持管理	産業振興課	手法改善	新型コロナウイルス感染症の影響が続中、感染症対策を施しながら、ウィズコロナ、ポストコロナを見据えて、できる範囲で事業を再開していく。	昨年度に比べ今年度は入館者が増加している。R3上半期の2,110人に対し、R4上半期は約1.7倍の3,483人であった。年間目標値の11,000人には程遠い数値であるが、戻りつつある客足を大事にして、来季への準備を進めていく。	拡充	コロナの状況によるが、来年度は催し物などをできる限り復活させて、賑わいを取り戻していきたい。施設の維持管理については、土蔵の破損箇所の補修費用を計上させていただく。	3,300	6,888	3,588
	07-01-06-22-01	文化遺産活用係								

事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 産業振興課

(単位:千円)

番号	事 業 名	課 名	令和3年度事務事業評価結果		前年度の評価結果を踏まえた 上での令和4年度の進捗状況 (目標達成率、途中経過等)	左記の進捗状況を踏まえた上での 令和5年度当初予算に対する考え方		R04予算額	R05予算額	増 減
	事 業 コ ー ド	係 名	総合評価	説 明						
17	星ヶ塔ミュージアムの維持管理	産業振興課	拡充	テレビ番組で紹介されたことを契機に、星ヶ塔遺跡への関心が全国的に高まっているので、この機会を捉えて、より多くの方に星ヶ塔遺跡を知っていただくよう積極的な事業展開を図るため、展示の部分的なリニューアルや図録のリニューアルを行っていく。	星ヶ塔遺跡への関心の高まりから入館者が増加している。観光客のみならず、諏訪地方の教職員の団体や、学校の利用も増え、解説の依頼も増加している。また、新たな取り組みとして、矢の根や前の砂場でこども対象の発掘体験を実施した。	現状維持	入館者が増加していることや、星ヶ塔遺跡の観光ツアーでもミュージアムは好評を得ていることから、更なる満足度アップを目指して、黒曜石や、縄文の展示品を増やすリニューアルを図っていく。	4,362	3,483	▲ 879
	07-01-07-22-01	文化遺産活用係								
〈令和3年度事務事業評価シートから転記〉										

事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 建設水道課

(単位:千円)

番号	事業名	課名	令和3年度事務事業評価結果		前年度の評価結果を踏まえた 上での令和4年度の進捗状況 (目標達成率、途中経過等)	左記の進捗状況を踏まえた上での 令和5年度当初予算に対する考え方		R04予算額	R05予算額	増 減
	事業コード	係名	総合評価	説明						
1	道路の維持管理	建設水道課	拡充	道路維持補修工事は概ね計画通り実施した。区からの要望箇所については、局所的に補修工事を実施したが、要望が多く対応できないところもあった。橋りょう関係では、橋りょう長寿命化修繕計画を基に、補修・点検を計画的に実施し、橋りょうの健全性を確保した。	道路維持補修工事は3路線、道路新設改良工事は1路線を発注済み。サイクリングロード新設事業は諏訪市境側まで工事着手。また、橋りょう点検を計画的に実施し、道路等の機能維持、利便性の向上を図った。	拡充	道路維持補修工事、道路局所補修工事を行い、道路機能の維持を図り、道路新設改良工事を行い、道路環境の向上及び防災機能の強化を図る。橋りょう関係は、修繕計画を立て健全性の確保を図る。	340,073	395,391	55,318
	08-01-01-05-01、08-02-01-05-01、08-02-02-10-01、08-02-03-10-01・12-01、08-02-04-10-01、08-02-05-10-01・12-01	建設管理係								
2	大規模盛土造成地変動予測調査	建設水道課	廃止	国のガイドラインにて定められた計画内に、第二次スクリーニング計画策定・第二次スクリーニングを完了した。調査の結果、安全性が確認されたため本事業は終了する。						0
	08-04-01-05-01	都市整備係								
3	(新)都市計画基礎調査事業	建設水道課	廃止	5年ごとの調査のため事業終了						0
	08-04-01-05-01	都市整備係								
4	国道20号バイパスの建設促進	建設水道課	拡充	下諏訪岡谷バイパス第1工区は、発掘調査や用地交渉、用地買収が順次始まっている。また、(仮称)山田トンネル掘削については、令和3年11月より岡谷市長地地区より掘削工事が進められている。今後も、地元対策委員会と連携し、住民の側に立った取組が必要である。諏訪バイパスについては、環境影響評価の調査も概ね終了し、事業化に向けて大きく動き出しており、建設促進期成同盟会とともに都市計画決定に向けた活動を行っていく必要がある。	下諏訪岡谷バイパスについては、(仮称)山田トンネルの本体工事が令和3年10月より開始され順調に掘削が進められており、下諏訪側でも地元との調整により集排水ボーリングが進められている。諏訪バイパスについては、環境大臣、国土交通大臣意見により補正された環境影響評価「評価書」が、都市計画変更案と共に長野県都市計画審議会に付議され原案のとおり議決された後、国の同意を得て令和5年1月30日に都市計画変更の告示がされている。	現状維持	バイパス事業については、地元対策委員会との協力等が不可欠であり、引き続き地元対策委員会の活動を支援する必要がある。高木大和アクセス道路の調査費については、バイパス本線の進捗を見ながらの事業となるため令和5年度は計上しないこととする。(令和6年度以降バイパス本線の進捗により再計上)	2,381	1,010	▲ 1,371
	08-04-04-10-01	関連調整係								

事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 建設水道課

(単位:千円)

番号	事業名	課名	令和3年度事務事業評価結果		前年度の評価結果を踏まえた 上での令和4年度の進捗状況 (目標達成率、途中経過等)	左記の進捗状況を踏まえた上での 令和5年度当初予算に対する考え方		R04予算額	R05予算額	増減
	事業コード	係名	総合評価	説明						
5	(新)都市計画道路3・4・12号 赤砂東山田線整備事業	建設水道課	拡充	今後、当該路線については国に事業認可され次第、本格的な手続きを進めていくことになるため、長野県と調整をとりながら整備を進めていく。	令和4年10月に国の事業認可がおりたため、詳細設計、地質調査等に着手となる予定。	拡充	詳細設計、地質調査に続き用地測量等に入り、地元との調整も必要となることから長野県と協力して進めていく。	7,500	8,000	500
	08-04-01-05-01	関連調整係								

〈令和3年度事務事業評価シートから転記〉

事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 消 防 課

(単位:千円)

番号	事 業 名	課 名	令和3年度事務事業評価結果		前年度の評価結果を踏まえた 上での令和4年度の進捗状況 (目標達成率、途中経過等)	左記の進捗状況を踏まえた上での 令和5年度当初予算に対する考え方		R04予算額	R05予算額	増 減
	事 業 コ ー ド	係 名	総合評価	説 明						
1	消防団にかかる費用	消防課	拡充	災害発生時には、地域における消防団員の役割は大きい。 国からは消防団員に対する報酬を国の基準(年報酬36,500円、出勤報酬1回8,000円)まで引き上げるよう求められている。	国の助言を受け、12月定例議会において消防団員に対する報酬を国の基準(年報酬36,500円、出勤報酬1日8,000円)まで引き上げるよう条例を改正した。 3分団に配備するポンプ車は令和4年12月に納車済み。	拡充	消防団員の報酬の増額等(処遇改善)はこれからの地域防災の強化に欠かせないものである。 消防力の強化のため、車両整備計画により5分団のポンプ車を更新を図る。また、劣化が激しい屯所の改修は急を要するため必要な予算措置を行った。	53,752	61,210	8,671
	09-01-02-03-01・05-01・10-01・12-01、09-01-03-12-01	庶務係								
〈令和3年度事務事業評価シートから転記〉										

事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 教育こども課

(単位:千円)

番号	事業名	課名	令和3年度事務事業評価結果		前年度の評価結果を踏まえた上での令和4年度の進捗状況 (目標達成率、途中経過等)	左記の進捗状況を踏まえた上での 令和5年度当初予算に対する考え方		R04予算額	R05予算額	増 減
	事業コード	係名	総合評価	説明						
1	コンピュータ教育事業	教育こども課	手法改善	情報化社会の中では、小学校からコンピュータ授業は必要であり、効果的な教育を進めるためにも、事業を継続する必要がある。購入した1人1台端末を有効活用するため、教職員への支援が必要になる。	普通教室、特支教室への電子黒板の配備を行い、1人1台端末の有効活用を目指している。端末の家庭への持ち帰りについては、学校間で格差があるが、家庭用のACアダプターを配備により、格差が解消するよう支援を継続する。	現状維持	令和4年度で、ハード面の整備は概ね完了したが、ICT教育の格差が学校間、教員間で生まれている。個別最適化された学びの環境を構築するために、ICT支援員の配備やデジタルドリルの導入、1人1台端末配備に伴う各校のパソコン室の今後の活用に向けた検討を進めていく。	40,445	23,193	▲ 17,252
	10-02-02-22-01 10-03-02-24-01	教育総務係								
2	宇宙教育事業	教育こども課	拡充	この事業を通じて、宇宙と自分たちの関わりについて、貴重な学習体験ができ、宇宙科学に興味を持たせることができる。 新型コロナウイルス感染症により、JAXA講師を招聘しての事業を行うことが出来なかったが、SUWA小型ロケットプロジェクト・ワークショップを実施することができた。	昨年度同様にJAXAからの講師招聘は難しい状況であるが、宇宙教育事業の観点から信大から講師を招聘し、宇宙教育関連の授業を実施を予定している。	拡充	JAXAから連携協定の見直しについて、提案があり、これまでどおり連携協定を継続する意向を示した。事業実施についてはコロナ禍でも可能な取り組み方法を検討していく。 なお、SUWA小型ロケットプロジェクトのワークショップは継続して行う。	254	254	0
	10-02-02-28-01、10-03-02-30-01	教育総務係								
3	平和体験研修	教育こども課	拡充	コロナ対策を講じ、万全の体制で現地研修を復活させる。	コロナ対策を講じ、万全の体制で現地研修を実施した。 当年度から、中学2年生を対象としたところ、参加希望者が増加したとの報告を学校から受けている。	現状維持	新型コロナが終息し、平常通り行う予定。	550	550	0
	10-03-01-05-01	教育総務係								
4	中学生海外研修事業	教育こども課	拡充	新型コロナウイルス感染症により2年連続して中止となった。令和4年度は実施したい考えであるが、当地及び現地の状況を踏まえ判断したい。	令和3年度同様にコロナ禍により事業を中止するほかない。	拡充	渡航制限は緩和されているが、学校、保護者が安心して派遣できる状況が確保できるか旅行会社と協議しながら進めていく。	4,096	4,356	260
	10-03-02-36-01	教育総務係								

事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 教育こども課

(単位:千円)

番号	事業名	課名	令和3年度事務事業評価結果		前年度の評価結果を踏まえた上での令和4年度の進捗状況 (目標達成率、途中経過等)	左記の進捗状況を踏まえた上での 令和5年度当初予算に対する考え方		R04予算額	R05予算額	増減
	事業コード	係名	総合評価	説明						
5	下諏訪向陽高校地域連携事業	教育こども課	拡充	新型コロナウイルス感染症により、当年度の実施は出来なかったが、これまでどおり地域と連携した取り組みを実施していく意思確認は出来ている。	新型コロナウイルス感染症により、当年度の実施は出来なかったが、これまでどおり地域と連携した取り組みを実施していく意思確認は出来ている。	拡充	新型コロナウイルス感染症が第2類から第5類へ分類されることにより、コロナ禍前と同様に行うことを見込んでいる。	300	300	0
	10-01-02-05-01	教育総務係								
6	国際教育活動事業	教育こども課	廃止	下諏訪力創造チャレンジ事業から継承された事業であったが、事業主体である「下諏訪ワールドフェスティバル」から、団体運営が厳しく事業を継承する団体が見当たらないとの申入れを受け、小学校でのALTとの国際交流に資する事業に統合する形で令和3年度をもって廃止とする。						0
	10-01-02-05-01	教育総務係								
7	こども研究所事業	教育こども課	拡充	新型コロナウイルス感染症により、当年度の実施は出来なかったが、感染対策を講じて、次年度以降これまでどおり実施していく意思確認が出来ている。	感染対策を講じながらの実施であったが、17講座のべ235名の参加者があった。	現状維持	令和4年度と同様に平常通り行う予定。	280	280	0
	10-01-02-05-01	教育総務係								
8	おはなしの広場・せせらぎ園運営事業	教育こども課	拡充	親子への指導・相談は必要不可欠であり、就園・就学に向け関係機関との連携を図りながら運営しているが、在園児の就学に向けての、さらなる指導及び訓練を必要とするケースが増えてきていることから、近隣の状況等を参考に、必要な支援が行われる様、研究をしていく。	在園児の就学に向けての、さらなる指導及び訓練を必要とする要配慮園児の状況から、近隣市町の取組みを視察した。	拡充	視察の結果、近隣市町では就学前5才児を中心に小集団での要配慮園児への応援プログラムを実施しており、当町での要配慮園児の状況から、これらの支援は必要と捉え、所要の予算を措置した。	6,782	7,929	1,147
	03-02-01-10-01 03-02-01-12-01	子育て支援係								

事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 教育こども課

(単位:千円)

番号	事業名	課名	令和3年度事務事業評価結果		前年度の評価結果を踏まえた上での令和4年度の進捗状況 (目標達成率、途中経過等)	左記の進捗状況を踏まえた上での 令和5年度当初予算に対する考え方		R04予算額	R05予算額	増 減
	事業コード	係名	総合評価	説明						
9	子育てふれあいセンター運営事業	教育こども課	手法改善	子育て親子や高齢者がふれあえる場所として、引き続き事業を行っていく。 少子化の進行に加え、コロナ禍のなかではあるが、各種講座の周知方法など検証し、必要な方への情報が届いているか検証する。	コロナ禍が続く中、施設の利用制限や各種講座の中止や縮小が余儀なくされている状況であり、必要最小限の情報周知等が行われている。	拡充	施設の利用制限や各種講座の中止や縮小があるほか、ウクライナ情勢等を原因とする光熱費等の価格高騰があるが、利用される方の受入れ環境を維持していくために必要な予算を措置した。	10,664	12,474	1,810
	03-02-06-10-01・12-01・14-01・16-01	子育て支援係								
10	児童の居場所づくり推進	教育こども課	手法改善	ボランティアによる推進委員会が、毎年創意工夫して開催している。例年夏休み中の利用者は多いが、春休み中の利用者が少なめである上、コロナ禍という状況ではあるが、推進委員会と連携しながらイベントの内容を考えていきたい。	コロナ禍の影響により、今年度も夏休みのイベントも企画していたが中止を余儀なくされている状況である。	現状維持	新型コロナウイルス感染症が第2類から第5類へ分類されることにより、感染症対策も変わり、コロナ禍前の状態に戻ることを見据え、現状維持で、所要の予算を措置した。	150	150	0
	10-04-02-10-01	子育て支援係								
11	研修の家管理運営	教育こども課	手法改善	県内でも無料でキャンプを行える数少ない施設の一つであり、町民のみでなく、県内外の方からご利用いただいている。利用者には報告書を提出いただいております。コロナ禍ではあるが好評の声が多い。施設の老朽化が懸念されるため、事故のないよう施設の維持管理に努める必要がある。	今年度の利用可能シーズン(5-10月)の多くもコロナの第7波と重なってはいたが、研修の家とキャンプ場は前年比で175%増の1,428人(R3:815人)の利用があったが、研修の家の老朽化に伴い雨漏りが発生し、居室一部の天井と床面(畳)の修繕が必要な状態となっている。	拡充	雨漏りによる天井と床面の修繕は、研修の家の利用環境の低下や、イメージを損なうものとなるため、所要の予算を措置した。	1,116	1,522	406
	10-04-02-14-01	子育て支援係								
12	青少年健全育成事業	教育こども課	手法改善	青少年の健全育成及び非行防止を進めるため、町民及び各種団体との連携を強化する。また、指定施設利用奨励補助金については、事業内容の周知を図っていくものであるが、コロナ禍の状況を注視しながら実施すべき事業であり、慎重に対応していく。	前年度開始した小中学生の温泉施設利用奨励事業は、コロナ禍ということもあり、入浴券配布数2,690枚に対し利用は447枚(16.6%)と低調であった。実績として事業周知用のチラシ(入浴券)に通しNo.が必要であることのほか、入浴料改定が予定されているため、所要の予算を措置した。	拡充	温泉施設利用奨励事業の実績として事業周知用のチラシ(入浴券)に通しNo.が必要であることのほか、入浴料改定が予定されているため、所要の予算を措置した。	1,726	1,762	36
	10-04-02-16-01	子育て支援係								

事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 教育こども課

(単位:千円)

番号	事業名	課名	令和3年度事務事業評価結果		前年度の評価結果を踏まえた 上での令和4年度の進捗状況 (目標達成率、途中経過等)	左記の進捗状況を踏まえた上での 令和5年度当初予算に対する考え方		R04予算額	R05予算額	増減
	事業コード	係名	総合評価	説明						
13	放課後子ども教室の推進	教育こども課	手法改善	児童、保護者に変大好評である。活動内容やスタッフの人員確保等については、児童を最優先に考えて進めていき、引き続き児童の参加しやすい環境づくりに努めたい。	コロナ禍の影響により、今年度は4月当初から6月上旬までと9月下旬以降が、開催中止となっているが、児童や保護者にも大受好評な事業であり、開催時の出席率は年々上昇している。	拡充	新型コロナウイルス感染症が第2類から第5類へ分類されることにより、感染症対策も変わり、コロナ禍前の状態に戻ることを見据え、現状維持で、所要の予算を措置した。	1,842	1,842	0
	10-04-02-18-01	子育て支援係								
14	子育て応援商品券発行事業	教育こども課	廃止	本事業はコロナ対策の交付金等を活用し、令和2年度限りで行われたため、令和3年度は、事業精算のための繰越分のみの実施となる。						0
	03-02-05-16-01	子育て支援係								
15	(新)子育て世帯臨時特別給付金給付事業	教育こども課	縮小	本事業は全額国庫負担ということで令和3年度の単年度限りで行われたが、3月末出生の対象児童は、令和4年度に繰越して給付を行うため、大幅な縮小となる。なお、町事業費に対し国の負担が上回っているが、令和4年度で過充当分は国庫返還していくもの。	3月出生児への給付分は、繰越しとなり、対象児への給付は4月中に行い事業は終了した。	廃止	現時点でも、国から当該事業に係る追加給付等の情報はないことから、廃止とした。	1,003	0	▲ 1,003
	03-02-05-14-01	子育て支援係								
16	(新)子育て世帯生活支援特別給付金給付事業	教育こども課	廃止	本事業は令和3年度限りで行われたため本年度のみで廃止。なお、町事業費に対し国の負担が上回っているが、令和4年度で過充当分は国庫返還していくもの。						0
	03-02-05-18-01	子育て支援係								

事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 教育こども課

(単位:千円)

番号	事業名	課名	令和3年度事務事業評価結果		前年度の評価結果を踏まえた上での令和4年度の進捗状況 (目標達成率、途中経過等)	左記の進捗状況を踏まえた上での 令和5年度当初予算に対する考え方		R04予算額	R05予算額	増 減
	事業コード	係名	総合評価	説明						
17	公民館活動の振興と各区分館への支援	教育こども課	拡充	感染対策を施しつつ、自主学習グループの活動及び公民館事業を継続している。アフターコロナを見据え、オンラインの積極的利活用など新たな学習方法を実践していくことで、「学び」の継続と活性化を図る。	・ガイドラインの改訂を通じて感染対策を周知徹底。レベルに応じた活動の縮小については、県に準じ求めなかった。 ・講座を通じた自主グループは新たに2団体が活動を始めたが、解散は3団体あった。 ・オンライン講座を上半期2講座開設。	拡充	・事務事業評価結果の記載内容の継続 ・令和5年度は新たにオンライン講座の実施環境の向上を図るため、町公衆無線LANへの統合及び講師用照明設置の各工事を実施(451千円) ・デジタル化による情報格差解消を図るためシニアやビギナー向けのスマートフォン講座等を開催	4,588	5,111	523
	10-04-03-05-01・10-01	生涯学習係								
18	勤労青少年ホームの活動	教育こども課	拡充	オンラインの積極的利活用など、若者が参加しやすい新たな学習方法を実践していくことで、「学び」の継続と活性化を図る。	・ガイドラインの改訂を通じて感染対策を周知徹底。レベルに応じた活動の縮小については、県に準じ求めなかった。 ・上半期講座参加者数実績は延べ310人。対年間目標(960人)比で32.3%	現状維持	・事務事業評価結果の記載内容の継続。	924	910	▲ 14
	05-01-02-10-01	生涯学習係								
19	総合文化センターの維持管理と自主事業	教育こども課	手法改善	令和3年度において大規模改修のための実施設計を行ったが、改修をきっかけに何を目指し、どのような活動を行っていくのか、という視点からの意見集約が不足していると考え、令和4年度は施設のあり方を検討することとし、工事着工を先送りした。	・「下諏訪総合文化センターのあり方を検討する会議」は9回の会議を経て「運営方針」の取りまとめが終了し改修計画を協議中。 ・少子高齢化に長引くコロナ禍も加わり、団体自体の維持も困難となっており、上半期利用者数は12,089人、対年間目標(48,800人)比で24.8%であった。	拡充	・あり方を検討する会議で取りまとめた「改修計画」に沿い、「実施設計」積算額見直し等を実施(実施設計委託料11,275千円) ・施設の利便性向上と事業積極展開を協議する「企画運営委員会」を設置(謝礼305千円)。 ・町制施行130周年に合わせNHKイベント等を開催	57,762	71,845	14,083
	10-04-06-10-01・12-01	生涯学習係								
20	生涯学習・社会教育の推進	教育こども課	拡充	「学び」の活動を継続させるため、またアフターコロナを見据え、オンラインの積極的利活用など新たな「学び」の情報提供及び支援を行っていく。	・基本的な感染対策を施すことにより、計画どおり開催した。 ・「歴史文化伝承補助金」は、長引くコロナ禍の中、相次ぐ事業中止による事業ノウハウの引継ぎが課題として浮かびあがってきており、当該補助金の活用まで手が回らない状況であることから、上半期は1件の申請のみにとどまった。	拡充	・事務事業評価結果の記載内容の継続。 ・社会教育委員が「星ヶ塔遺跡」を題材に学習創出を図っている取組みの一つの成果として紙芝居を制作する。イラスト制作謝礼(13千円)、印刷製本代(294千円)	7,567	8,658	1,091
	10-04-01-05-01・12-01	生涯学習係								

事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 教育こども課

(単位:千円)

番号	事業名	課名	令和3年度事務事業評価結果		前年度の評価結果を踏まえた上での令和4年度の進捗状況 (目標達成率、途中経過等)	左記の進捗状況を踏まえた上での 令和5年度当初予算に対する考え方		R04予算額	R05予算額	増減
	事業コード	係名	総合評価	説明						
21	人権意識の高揚と啓発活動	教育こども課	拡充	感染対策を施す一方で、アフターコロナを見据えたオンラインの積極的活用など新たな「学び」の形態を実践することで、人権教育を推進していく。	・基本的な感染対策を施すことにより、計画どおり開催した。 ・参加者は56人(達成率80.0%)	現状維持	・事務事業評価結果の記載内容の継続。	276	276	0
	10-04-05-10-01	生涯学習係								
22	高浜健康温泉センターゆたん歩の運営	教育こども課	手法改善	前年から続く新型コロナウイルス感染症の影響により、入館者数が伸び悩むものの、徐々に回復基調が見えつつある。 引き続き、利用者数をコロナ前の水準に回復させるための取り組みが必要である。	一部施設の利用制限を行ったものの、対策を取りながら通常どおり開館しており、利用者数も回復傾向にある。 引き続き感染予防対策を徹底し、安心してご利用いただける運営に努める。	現状維持	施設内の定期的な消毒等の感染予防対策を取ったうえで、従前の運営を行うための予算を計上。	26,390	27,610	1,220
	10-05-04-10-01	健康サポート係								
23	健康運動施設の運営	教育こども課	手法改善	新型コロナウイルス感染収束に向け、感染症対策を徹底したうえで、安心安全に利用してもらえる施設運営に努める。 また、新規利用者の獲得に向けた手法の検討が必要である。	施設の利用促進、新規利用者の獲得に向け、各種イベントの開催や、開館時間の試行延長など施設運営の充実を図っており、利用者も増加傾向にある。	現状維持	感染症対策等、従前の施設運営を行うとともに、利用者要望に基づき、設備面での充実を図るための予算を計上。また、開館時間を延長するなど、利用者のニーズに応じ、運営の見直しを図る。	10,532	8,480	▲ 2,052
	10-05-04-12-01	健康サポート係								
24	健康運動支援事業	教育こども課	手法改善	指標としている、健康スポーツゾーンを活用した「みずべフィットネス教室」については、町民のニーズを把握したうえで、講座内容を見直すなど手法の改善が必要である。	健康スポーツゾーンを活用した「みずべフィットネス」をはじめ、各種の講座を開催している。また、健康サポートを講座に迎えた運動講座を開催するなど、新たな層の参加者の獲得にも努めている。	現状維持	講座受講者の反応や意見を参考に内容を見直し、町民のニーズに合った講座を企画する。また、町職員(健康運動指導士)が担当する講座と、委託業務として実施する教室等とのバランスも勘案し予算を計上。	3,513	2,864	▲ 649
	10-05-04-14-01	健康サポート係								

事務事業評価結果の当初予算への反映状況調書

課名： 教育こども課

(単位:千円)

番号	事業名	課名	令和3年度事務事業評価結果		前年度の評価結果を踏まえた上での令和4年度の進捗状況（目標達成率、途中経過等）	左記の進捗状況を踏まえた上での令和5年度当初予算に対する考え方		R04予算額	R05予算額	増減
	事業コード	係名	総合評価	説明						
25	スポーツの振興	教育こども課	手法改善	スポーツ推進委員やNPO法人下諏訪町スポーツ協会の協力もあり、スポーツ振興に一定の効果はあったと考えられる。引き続き、“生涯—町民—スポーツ”を基本理念に、住民の健康づくり、健康長寿への取組みを継続する。令和4年度は、第3期下諏訪町スポーツ推進計画の策定を行い、健康増進のほか、スポーツによる地方創生、まちづくりや共生社会の実現など、社会情勢の変化に適した取組を推進する。	昨年度、町とミズノスポーツサービス株式会社との健康づくりとスポーツ振興に関する連携協定に基づき、ミズノスポーツ硬式テニス教室及び卓球教室が開催された。また、オリンピック事前合宿実施団体選手団等の交流支援事業については、事後交流を目的に各国選手団のマネジメント担当をした事業者と委託契約を締結し、事後交流に係る調整及び検討をするなかで、8月29日にアルゼンチンオリンピック委員会により、事前合宿受入れに係る感謝状及び記念トロフィーが町へ贈られるなど、レガシー継承も推進している。	拡充	町制施行130周年記念事業としてオリンピックによる講演会とスポーツ教室を開催する。また、ボートサミットinしもすわ及び全国市町村交流レガッタ下諏訪大会の開催にあたり、実行委員会を立ち上げ、受入体制を万全にして取り組んでいく。オリンピック事前合宿実施選手団等との交流事業については、県ボート協会などの協力を得ながら進めることから進めていく。	7,933	18,813	10,880
	10-05-01-05-01・10-01	スポーツ振興係								
26	(新)ボートコース認定更新整備事業	教育こども課	廃止	社団法人日本ボート協会競漕規則のコース規格及び公認コース認定に基づきB級1000mコースとして認定を完了した。次回、令和8年度実施予定。 認定期間：令和3年7月17日～令和8年7月16日まで						0
	10-05-03-10-01	スポーツ振興係								
27	東京オリンピック・パラリンピック推進事業	教育こども課	廃止	東京オリンピック・パラリンピック推進事業が終了したため。						0
	10-05-06-12-01・14-01	スポーツ振興係								
28	地域資料保存事業	教育こども課	拡充	県の地域発元気づくり支援事業の補助を3か年計画で受けており、最終年である令和元年度にはインターネットによる情報発信を行った。また、この事業は今後も継続的に資料を保存し、文化の継承と地域活性化に役立てる必要があるため、インターネット公開に要する費用のみならず、作業ボランティア等への費用確保が必要になると考えられる。	ネット公開後、テレビ局や大学関係等の専門機関からデータ利用の申請が入るようになった。また、図書館行事の一部として、昭和初期のものを中心に収集写真をパネル化して展示、多くの方に来館いただき新たな情報を収集することもできた。ただし、ネットを通じてのデータ収集数や個人利用が伸び悩んでおり、検索にかかわるメタデータの充実が急務と思われる。	拡充	郷土にかかわる資料や情報を継続的に収集していくことで、調査研究への支援や資料の利用相談、その他のレファレンスサービスの充実を図る。 収集したデータの適切な開示により郷土を知る情報の拠点となり、現在の姿も公開していくことで、郷土に対する絆づくりにも繋がっていくと考えている。メタデータの精査を進めるとともに、利用者の拡大、資料提供者の育成のため「デジタルアルバム活用講座」を開催していく。	133	145	12
	10-04-04-12-01	図書館								

〈令和3年度事務事業評価シートから転記〉